

2019年

庚午社協だより



ご挨拶



庚午地区社会福祉協議会
会長 打越 勲
平素から「庚午地区社会福祉協議会」の活動にご理解、ご協力を賜り有難うございます。

さて、西日本豪雨災害から約1年が経過しましたが、復旧道半ば、いつ又どこでどのような災害が起こるかわかりません。

庚午では自主防災研修会を定期的に関き、危険な箇所の確認や、講師の方を交えた勉強会、「緊急退避施設」指定の推進などを行っています。さらには“顔の見える町づくり”という、人と人とのつながりを深めていく活動にも力を入れて参ります。

なお一層、地域の皆さまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

新任校長 ご挨拶



広島市立庚午小学校
校長 尼子 博崇

日ごろより、本校の教育活動にご支援ご協力いただき、ありがとうございます。私、このたび庚午小学校に着任いたしました。庚午地区は、地域を愛するたくさんの人たちに支えられていると伺っております。

学校では、毎日子どもたちの明るいあいさつに出合っています。子どもたちは、地域の皆様に温かく見守られてすくすくと育っているのだなと感じております。

令和へと時代が変わり、学習指導要領も来年度から新しいものになります。これからの時代を担う子どもたちには、「主体的・対話的で深い学び」により、自らの思い描く幸せを実現してほしいと願っています。今後とも子どもたちへのご支援をお願いいたします。

新任校長ご挨拶



広島市立庚午中学校
校長 網藤 清次

このたび、庚午中学校に校長として着任しました。どうぞよろしくお願い致します。

さて、本年度は新入生250名を迎え、全校742名でスタートしました。「ひとりひとりを生かす教育を深化充実させ、心豊かで自主的に行動する生徒を育成する」という教育目標のもと、これからの時代を生きる力を育むため、日々の実践を行っています。

地域に根ざし、地域に愛され信頼される学校となることを目指し、職員一同一丸となって、努力して参ります。今後ともご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

新保育園園長 ご挨拶



庚午保育園
園長 坂本 真由美

本年度から、庚午保育園に着任いたしました。

庚午保育園では、自分が愛されているという安心感の中、よく遊び、よく食べ、よく眠り「人間として生きる力」の基礎を育み、「心身ともに元気な子」「感性豊かな子」「自主性のある子・

友だちと仲良く遊ぶ子」という子どもに育ってほしいと願いをもって保育を行っています。保護者の方と共に子どもたちの育ちを支えていきたいと思っています。色々な人との出会い、成功体験や失敗体験等の様々な体験が、『優しさ』『思いやり』『考える力』『挑戦する力』に繋がると思っています。地域の方々に温かく見守られながら、子どもたちの豊かな育ちに、職員一丸となって努力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

気づいてください！ヘルプマーク



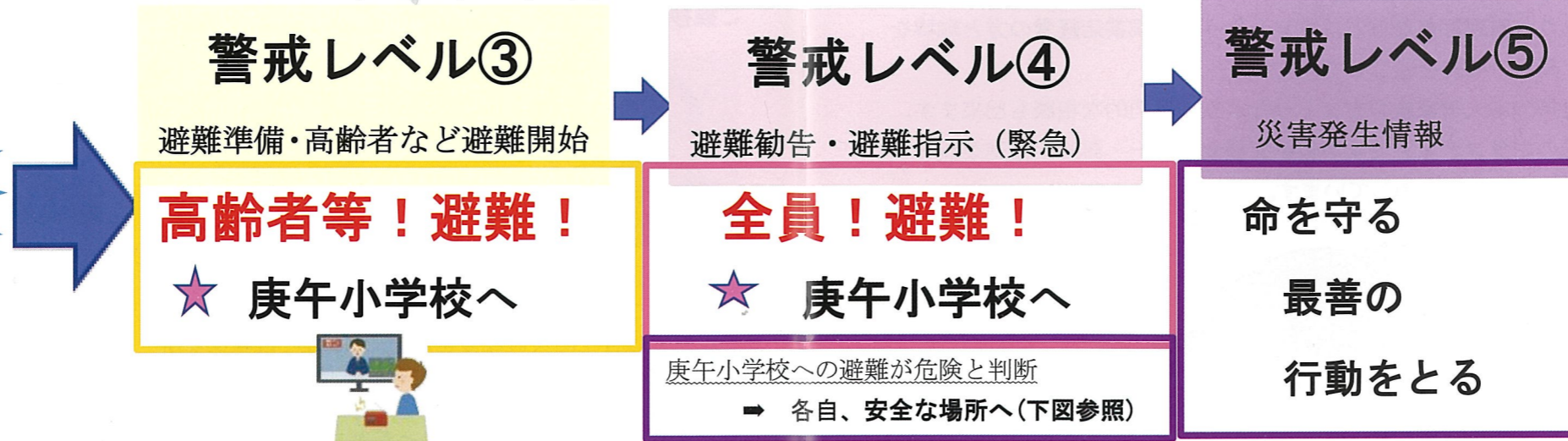
外見からは、障がいや疾患を抱えている事がわからない人が、バックなどに付けて、周囲に手助けや配慮が必要であることを示すマークです。

おもな行事予定

子ども会リーダー研修	7月27日(土)
庚午中 体育祭	9月21日(土)
庚午小 運動会	9月28日(土)
秋祭り	10月19・20日
ふれあいひろば	11月9日(土)
とんど祭り	1月12日(日)

自然災害！！庚午は大丈夫！！かな？

「庚午は大丈夫！！」と思っていないですか？
 実際に、庚午で気になる水害も、太田川放水路が出来て以来ありません。
 しかし、庚午地区自主防災連合会の防災士によると、
 「庚午は大丈夫ではないかもしれない！！」と思って備えておくことが大切。」とのことでした。
 今回は、川の洪水の際の避難について取り上げてみました。



下図は、水害時、**逃げ遅れた方**の緊急一時的な避難が許可されている施設です。



早めの避難！！
声掛け避難！！

テレビ、ラジオやSNSから避難情報は届きますが、家族や近所の方の声掛けが避難するきっかけになることが多いようです。

日ごろから、家族や近所の方と連絡できるようにし、いざというときにはお互いに声を掛け合い、皆で一緒に早めの避難の決断ができるといいですね。



認知症カフェ オレンジジャーひろば

毎月第3土曜日 10時～13時

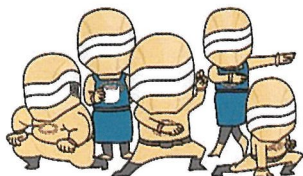
参加費 100円

場所 庚午のおうち

問い合わせ 090-5697-5345 (加藤)



認知症になっても、今までの経験の中で出来ること、好きなことを楽しみながらやってみるきっかけ作りを大切にしています。パソコンでカレンダーを作ったり、料理好きな方とはカレー作り、元喫茶店経営の方と珈琲を淹れるなど楽しい時間を過ごしています。同じ悩みを持つ本人や家族の方々とつながり、専門的な相談も出来ます。運営は地域のボランティアですが包括支援センター・認知症推進委員・リハビリの専門家なども参加しています。



本人や家族の不安
や悩みなど

.. いらい

みんなどうして
いるのか

.. ききたい

何が出来るか
わからないけど

.. やってみたい

ワークショップ

“庚午のいいところを発見しよう”を開催！

6月4日中央会館にて、子育てママに集まっていただき、ワークショップ(体験型講座)を行いました。

“庚午の自慢できるところ”“困っているところ”“庚午にあったらいいな”というものを語っていただきました。



いろいろな人が
挨拶をしてくれる

ワンワンパト
ロールは？



PTA役員にな
る人が少ない

子ども太鼓
がある

交番が欲しい

ワークショップの中で、ベットの散歩中に子どもの見守りが出来たらいいな！など素晴らしいアイデアが生まれました。

まとめ発表では、子ども達が将来、庚午に帰ってきたいなと思える町を作りたい、又このような会に参加したいとの意見があり、“ブルーベリーくらぶ”を発足しました。町はそこに住んでいる人たちによって豊かになる。10年後の庚午が楽しみです！

